

2018年1月16日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

2017年 大型リフォーム実施者調査

(リフォーム費用300万円以上、直近3年以内でのリフォーム実施者を対象)

- リフォーム費用は、全体で平均610.4万円。中古を買ってリフォームした人の物件購入費用が平均3,156.3万円、リフォーム費用は平均628.1万円。
- 中古を買ってリフォームした人のリフォーム費用の捻出方法は、「金融機関などの住宅ローンを活用」(22.8%)が昨年より、9.4ポイント増加。

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）は、住宅リフォームの実施者を対象に調査を実施しました。2017年の調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

調査トピックス

リフォーム実施者全体の動向トレンドについて

- リフォーム費用は、全体で平均610.4万円で、昨年度より39.5万円の減少となった。⇒P.3
- リフォームのきっかけは、「住宅設備が古くなった・壊れた」(44.1%)、「家が古くなった・老朽化した」(42.5%)、「設備の使い勝手に不満がある」(27.1%)が上位。⇒P.4
- リフォームにおける重視項目は、「家事がしやすい」(21.4%)がトップ。⇒P.5
- リフォームをした部分は、「浴室」(56.7%)、「トイレ」(54.7%)、「洗面室」(53.4%)、「キッチン（台所）」(52.7%)など、水まわりが上位。⇒P.6

中古を買ってリフォームについて

- 中古物件を取得した人のうち、リフォームをした後に入居した人は55.1%。⇒P.7
- リフォームをした理由は「リフォームすることで、自分好みの家にしたかったから（デザイン）」(35.9%)、「住みたい物件を見つけたがリフォームが必要だったから」(34.8%)、「（新築と比べて）費用を抑えたいと思ったため」(27.2%)が上位。中古物件購入の際に並行して検討していたものでは、全項目で昨年よりポイントが上昇。『並行して検討していたものはない』が13.2ポイント減少。⇒P.8
- 中古を買ってリフォームした人の物件購入費用は、全体で平均3,156.3万円。リフォーム費用は、全体で平均628.1万円。⇒P.9
- 物件購入費用の捻出方法は「金融機関などの住宅ローンを活用」(62.0%)、「自己資金（貯蓄など）から捻出」(52.2%)が上位。リフォーム費用の捻出方法は「自己資金（貯蓄など）から捻出」(66.3%)が突出。「金融機関などの住宅ローンを活用」(22.8%)が昨年より、9.4ポイント増加。⇒P.10

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 カンパニー・コミュニケーショングループ
TEL: 03-6835-5290 E-mail: suumo_press@r.recruit.co.jp

調査概要

- 調査目的 リフォーム実施者のリフォーム選択における意識や行動の把握

- 調査対象・回収数

下記条件を満たす首都圏・東海圏・関西圏の男女

- ・20歳以上
- ・300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人
- ・「主にあなたが検討した」「主ではないが、検討には関わった」回答者

*上記いずれも本人または家族が下記職業の者を除外
住宅メーカーまたは販売、不動産・建設関連、広告代理店・市場調査関連

前々回【2015年】調査

<300万円以上リフォーム実施者>

首都圏	3年以内	399	826
東海圏	3年以内	146	
関西圏	3年以内	281	

前回【2016年】調査

<300万円以上リフォーム実施者>

首都圏	3年以内	404	844
東海圏	3年以内	133	
関西圏	3年以内	307	

今回【2017年】調査

<300万円以上リフォーム実施者>

首都圏	3年以内	421	826
東海圏	3年以内	139	
関西圏	3年以内	266	

※2017年調査は、人口構成比にあわせて切り出したスクリーニングデータ（10,000サンプル）から、首都圏／東海圏／関西圏それぞれの300万円以上のリフォーム実施者の出現率を算出。その出現率を基に、首都圏／東海圏／関西圏で本調査対象者数を割付。2016年、2015年調査も同様。人口構成比については平成27年国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）を基に算出。（2016年、2015年調査は、平成22年国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）を基に算出。）

- 調査地域

- ・首都圏：東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県
- ・東海圏：愛知県・三重県・岐阜県
- ・関西圏：大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県

- 調査方法

インターネットリサーチ

- 調査期間

スクリーニング調査 2017年7月26日(水)～2017年8月9日(水)
本調査 2017年8月9日(水)～2017年8月11日(金)

- スクリーニング調査対象

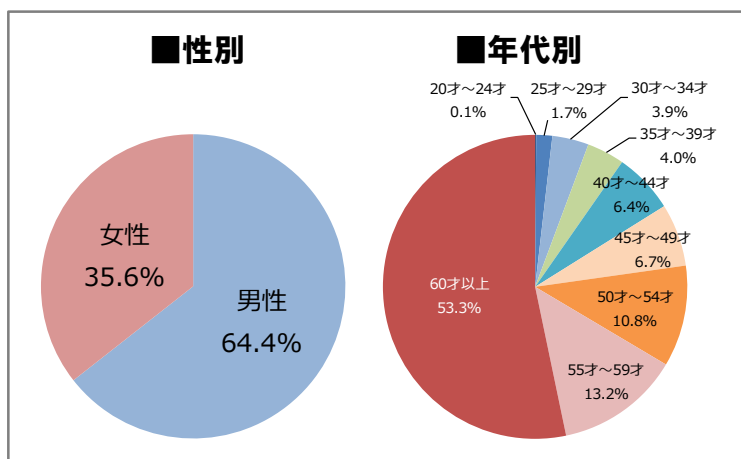
102,796人
※本調査対象者出現率は2.4%（2,428人）

- 本調査有効回答数

826サンプル

- 調査実施機関

株式会社マクロミル



1 リフォーム費用

- リフォーム費用は、全体で平均610.4万円。
- エリア別では、首都圏（591.2万円）、東海圏（674.7万円）、関西圏（607.4万円）と首都圏が最も安い。
- 年代別では、20-40代（617.7万円）、50代以上（608.3万円）と20-40代が9.4万円上回った。
- リフォームタイミング別では、中古購入時のリフォーム（612.9万円）、現在の住居（591.3万円）と中古購入時のリフォームが21.6万円上回った。

■ リフォーム費用（総費用）

【数値自由回答】

※異常値を除く

■ 300～500万円未満 ■ 500～700万円未満 ■ 700～1,000万円未満 ■ 1,000万円以上

		n=	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均 (万円)
リフォーム実施者【2017年】全体		(826)		56.4	18.5	10.7	14.4		610.4
リフォーム実施者【2016年】全体		(840)		52.0	18.0	12.3	17.7		649.9
リフォーム実施者【2015年】全体		(825)		52.2	18.9	11.6	17.2		641.5
2017年内訳	住居種別	一戸建て	(660)		56.2	18.5	10.3	15.0	621.9
		マンション	(154)		58.4	18.8	12.3	10.4	539.9
	エリア別	首都圏	(421)		59.4	16.6	10.9	13.1	591.2
		東海圏	(139)		51.1	20.9	11.5	16.5	674.7
		関西圏	(266)		54.5	20.3	9.8	15.4	607.4
	年代別	20-40代	(188)		59.0	17.0	6.9	17.0	617.7
		50代以上	(638)		55.6	19.0	11.8	13.6	608.3
	リフォームタイミング別	中古購入RF	(92)		54.3	19.6	8.7	17.4	612.9
		譲り受けRF	SB (13)	23.1	15.4	7.7	53.8		1,384.6
		現在の住居	(709)		57.5	18.5	11.0	13.0	591.3
	築年数別	10年未満	(37)		73.0	16.2	8.1	2.7	429.2
		10～20年未満	(164)		62.2	23.2	8.5	6.1	528.0
		20～30年未満	(293)		63.1	18.1	8.9	9.9	532.0
		30～40年未満	(233)		50.6	17.6	13.3	18.5	654.4
		40年以上	(97)		35.1	15.5	13.4	36.1	934.1

※リフォームタイミング別

┆ 中古購入RF：中古を購入し、リフォームした後に入居した人

┆ 譲り受けRF：親族から譲り受け、リフォームした後に入居した人

┆ 現在の住居：住んでいる住居をリフォームした人、または購入後/譲り受け後、居住期間を経てリフォームした人

SB ※サンプル数過少（30s未満）のため、参考値

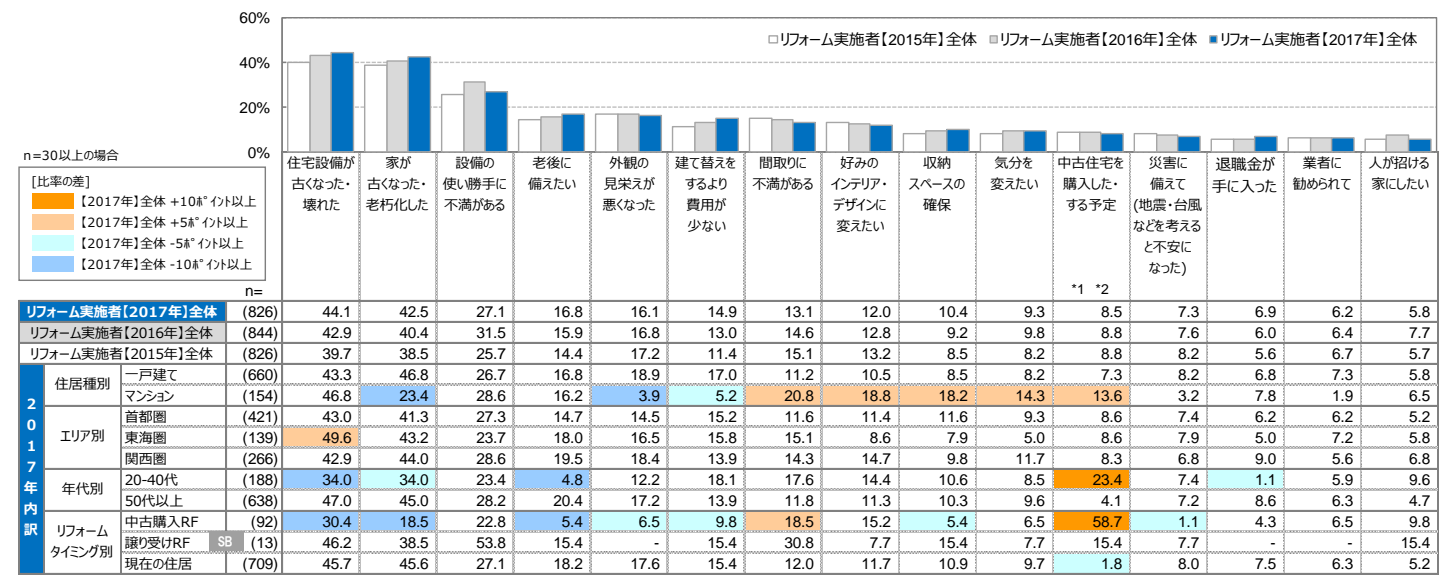
※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

2 リフォームのきっかけ

- 戸建リフォームとマンションリフォームの違いを見ると、戸建リフォームでは「家が古くなった・老朽化した」(46.8%)、「住宅設備が古くなった・壊れた」(43.4%)、「外観の見栄えが悪くなった」(18.9%)など、家の老朽化への不安や外観の古さがきっかけとなる傾向が見られる。
- マンションリフォームでは、「住宅設備が古くなった・壊れた」(46.8%)、「設備の使い勝手に不満がある」(28.6%)、「間取りに不満がある」(20.8%)、「好みのインテリア・デザインに変えたい」(18.8%)、「収納スペースの確保」(18.2%)など、間取りの使い勝手改善や内装の刷新願望がきっかけとなる傾向が見られる。

■リフォームのきっかけ ※29項目中各上位15項目までを抜粋

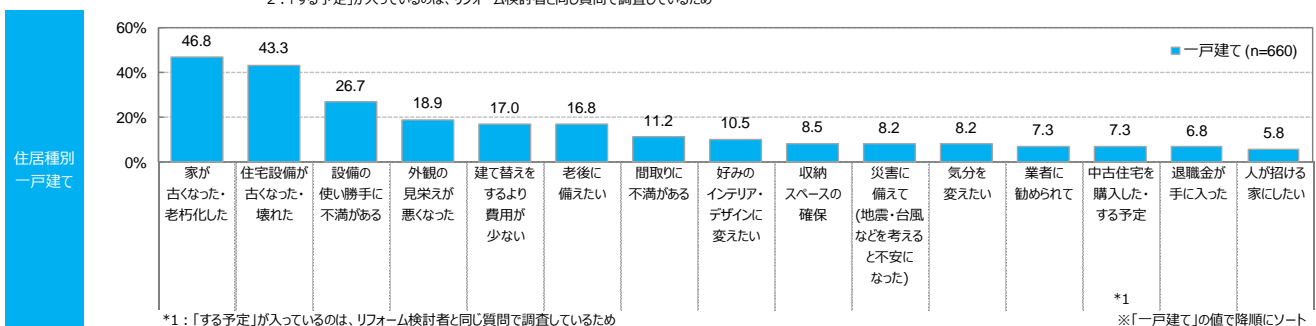
【複数回答】



*1: 2015年は「中古住宅を購入した・する予定(だった)」という選択肢で調査

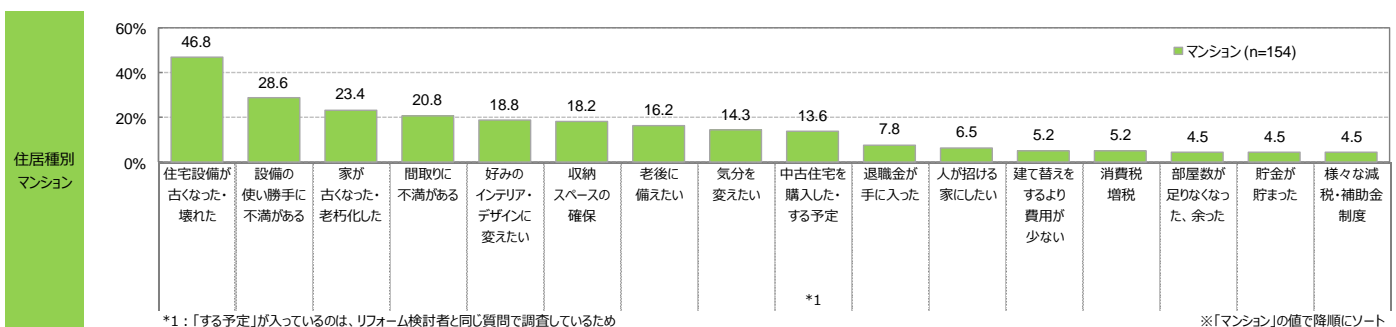
※「リフォーム実施者【2017年】全体」の値で降順にソート

*2: 「する予定」が入っているのは、リフォーム検討者と同じ質問で調査しているため



*1: 「する予定」が入っているのは、リフォーム検討者と同じ質問で調査しているため

※「一戸建て」の値で降順にソート



*1: 「する予定」が入っているのは、リフォーム検討者と同じ質問で調査しているため

※「マンション」の値で降順にソート

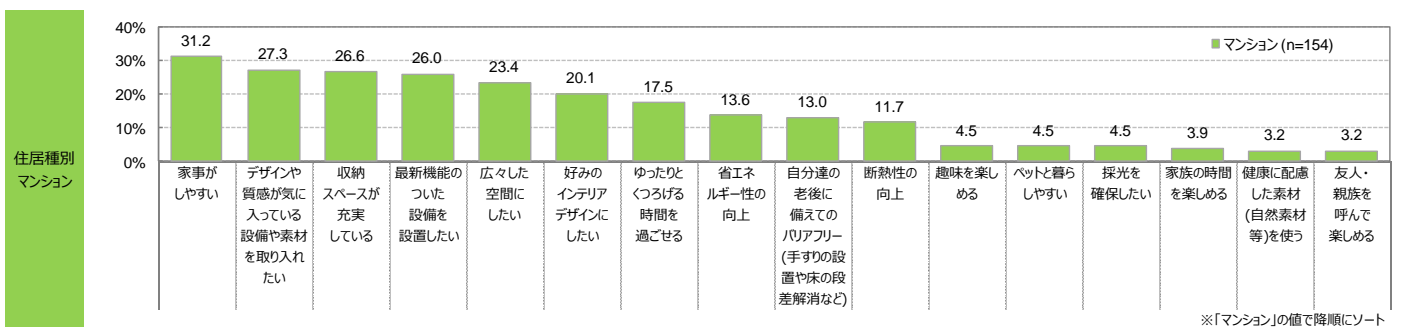
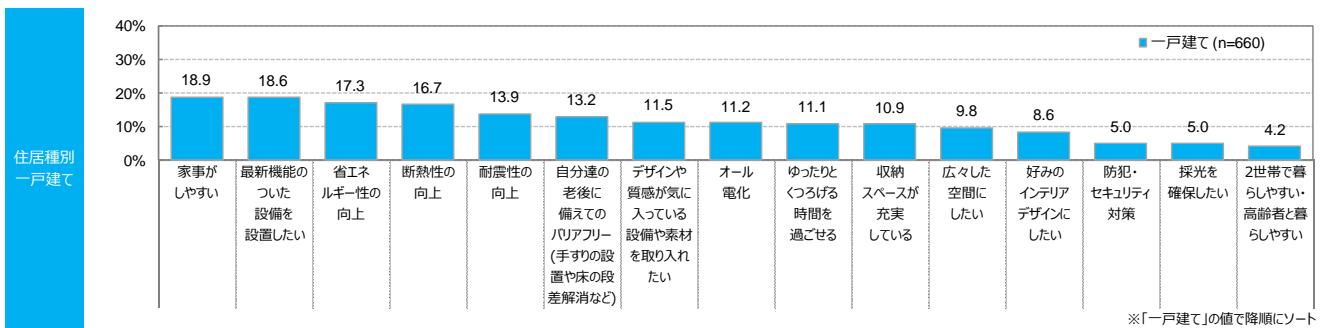
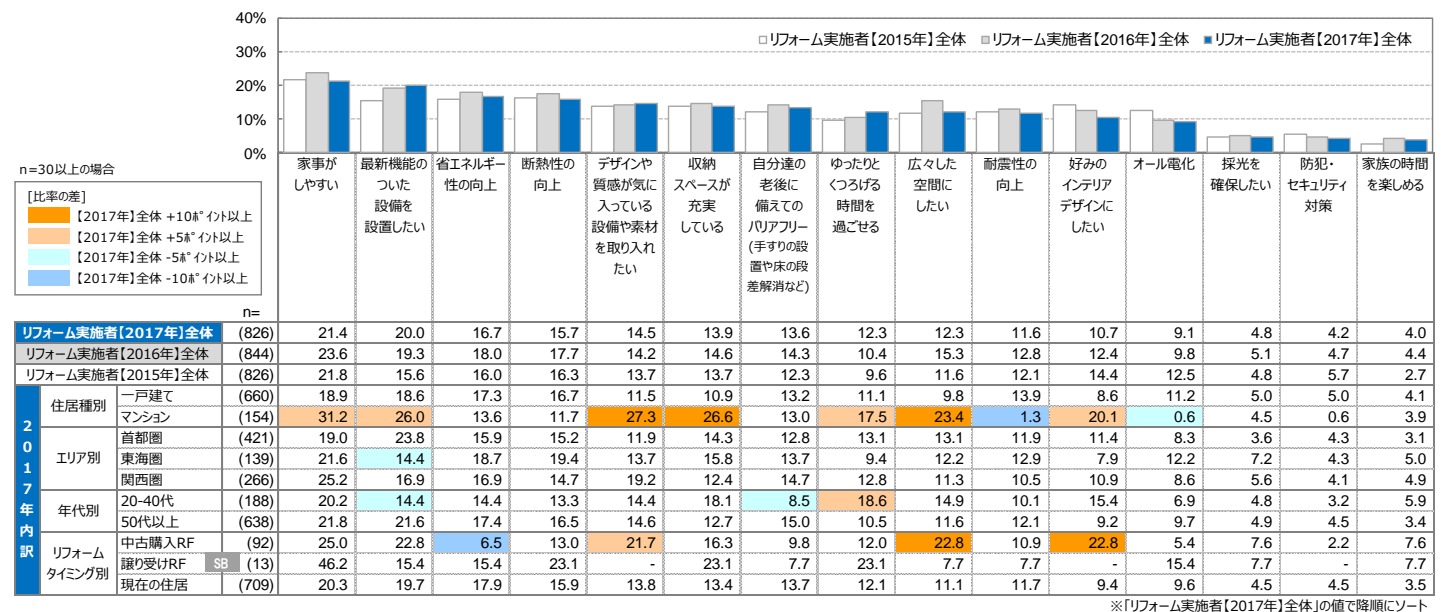
SB ※サンプル数過少(30未満)のため、参考値

※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

3 リフォームにおける重視項目

- 戸建リフォームとマンションリフォームの違いを見ると、戸建リフォームでは「最新機能のついた設備を設置したい（18.6%）」、「省エネルギー性の向上」（17.3%）、「断熱性の向上」（16.7%）、「耐震性の向上」（13.9%）など機能性の向上や住宅性能の向上を重視する傾向が見られる。
- マンションリフォームでは、「家事がしやすい」（31.2%）が最も高く、「デザインや質感が気に入っている設備や素材を取り入れたい」（27.3%）、「収納スペースが充実している」（26.6%）、「最新機能のついた設備を設置したい」（26.0%）など間取りの使い勝手やデザインを重視する傾向が見られる。

■ 検討し始めたときに重視していたこと ※25項目中各上位15項目までを抜粋 [3つまでの複数回答]



SB ※サンプル数過少(30未満)のため、参考値

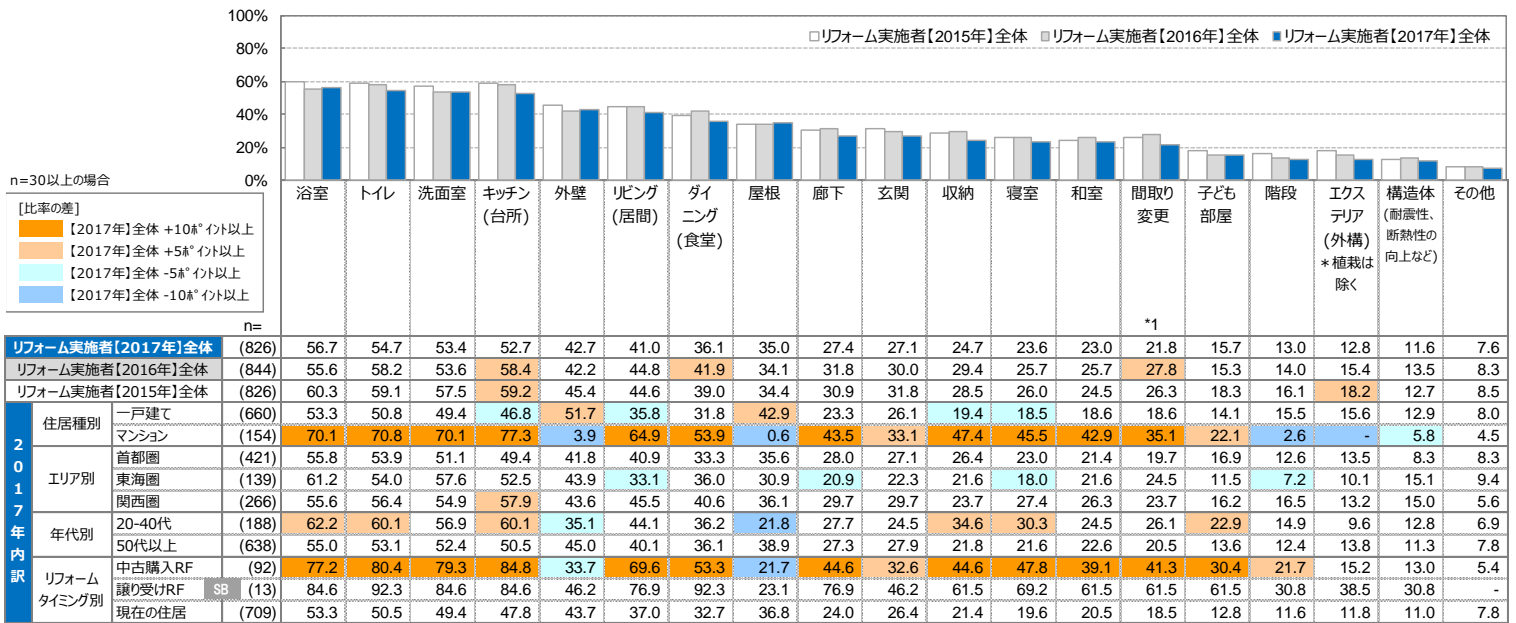
※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

4 リフォームをした部分

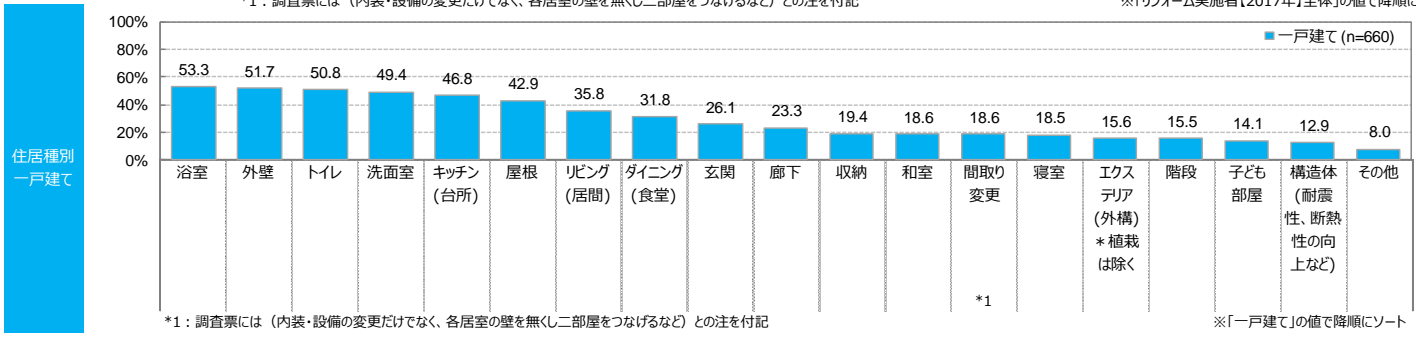
- リフォームをした部分は、「浴室」(56.7%)、「トイレ」(54.7%)、「洗面室」(53.4%)、「キッチン(台所)」(52.7%)など、水まわりが上位。
- 戸建リフォームでは、上記の水まわり以外に「外壁」(51.7%)、「屋根」(42.9%)と外装に関わるリフォームの実施率が上位となる。
- マンションリフォームでは、上記の水まわりに次いで「リビング(居間)」(64.9%)、「ダイニング(食堂)」(53.9%)、「収納」(47.4%)など、内装・間取りに関わるリフォームの実施率が上位となる。

■ リフォームをした部分

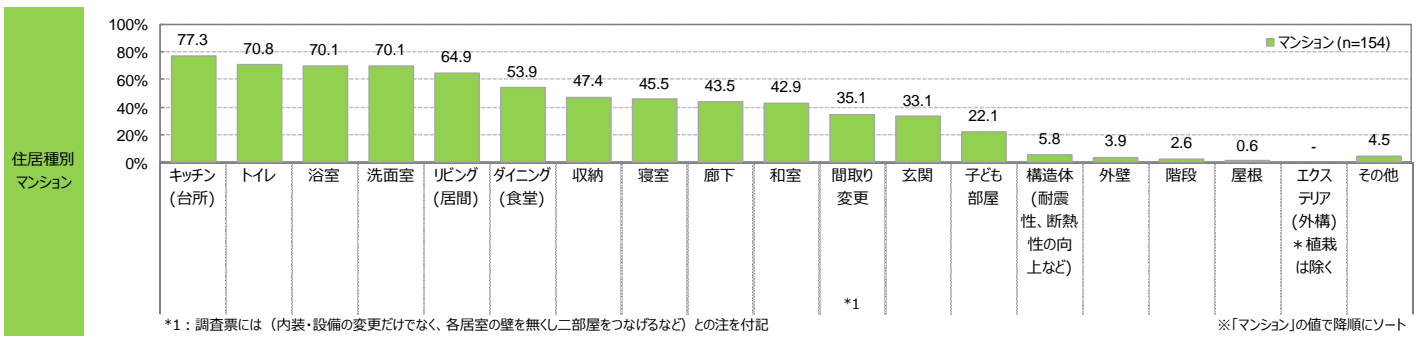
【複数回答】



*1: 調査票には(内装・設備の変更だけでなく、各居室の壁を無くし二部屋をつなげるなど)との注を付記 ※「リフォーム実施者【2017年】全体」の値で降順にソート



*1: 調査票には(内装・設備の変更だけでなく、各居室の壁を無くし二部屋をつなげるなど)との注を付記 ※「一戸建て」の値で降順にソート



*1: 調査票には(内装・設備の変更だけでなく、各居室の壁を無くし二部屋をつなげるなど)との注を付記 ※「マンション」の値で降順にソート

※サンプル数過少(30未満)のため、参考値 ※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

5-1 中古を買ってリフォーム<出現率>

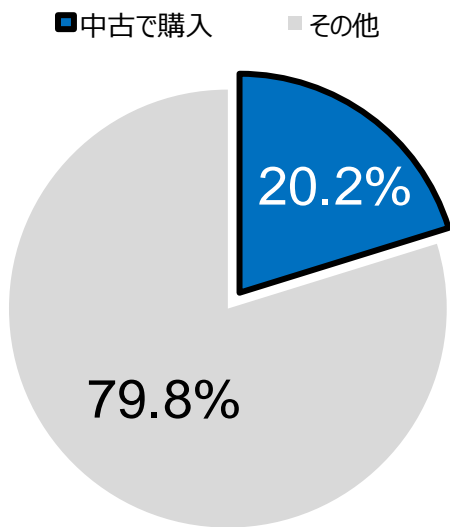
- リフォームした住居を、中古購入で入手した人は20.2%。
- 中古購入者のうち、リフォームをした後に入居した人は55.1%。上記を除く44.9%は、中古購入後、居住期間を経てリフォーム実施に至っている。

①リフォームした住宅の入手経路【単一回答】 ②リフォームしたタイミング【単一回答】

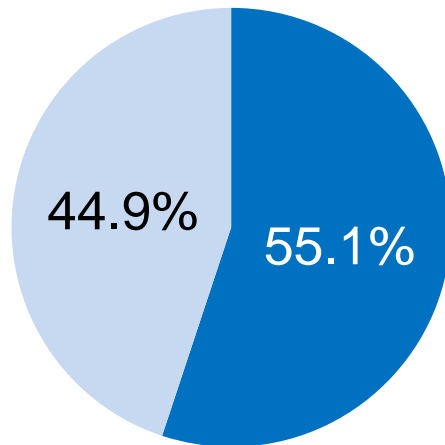
【リフォーム実施者全体：2017年（n=826）】

【中古住宅リフォーム実施者：2017年（n=167）】

- 中古で購入した後、居住期間は経ないで、リフォームを実施してから、住み始めた
- 中古で購入した後、居住期間を経て(住んでから不満、不便があったためなどにより)、リフォーム実施に至った



中古住宅リフォーム
実施者

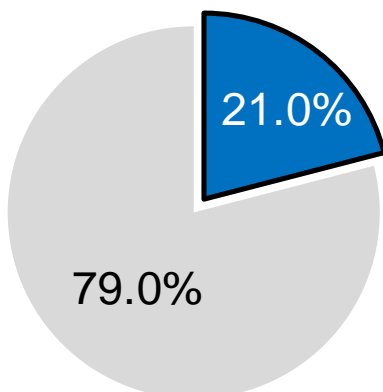


【2016年】

①リフォームした住宅の入手経路

【リフォーム実施者全体：2016年（n=844）】
【単一回答】

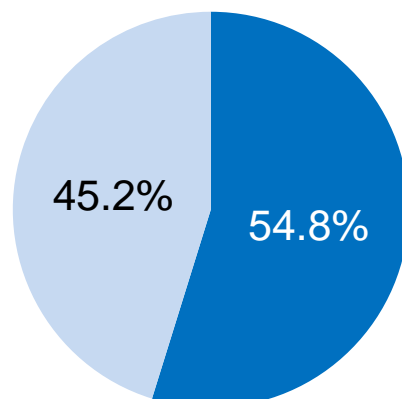
■ 中古で購入 ■ その他



②リフォームしたタイミング【単一回答】

【中古住宅リフォーム実施者：2016年（n=177）】

- 中古で購入した後、居住期間は経ないで、リフォームを実施してから、住み始めた
- 中古で購入した後、居住期間を経て(住んでから不満、不便があったためなどにより)、リフォーム実施に至った



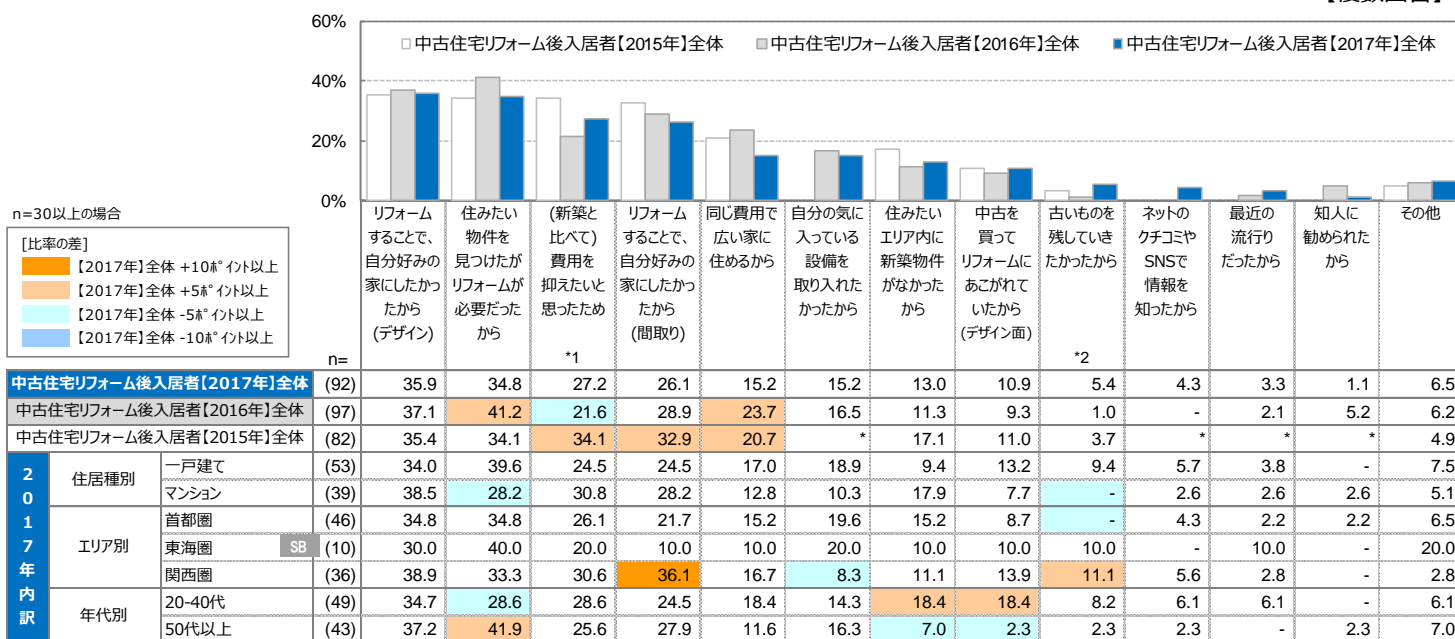
5-2 中古を買ってリフォーム<入居前リフォーム理由/並行検討>

- 入居前にリフォームをした理由では、「リフォームすることで、自分好みの家にしたかったから（デザイン）」（35.9%）、「住みたい物件を見つけたがリフォームが必要だったから」（34.8%）、「（新築と比べて）費用を抑えたいと思ったため」（27.2%）が上位。
- 中古物件購入の際に並行して検討していたものでは、「並行して検討していたものはない」が昨年より、13.2ポイント減少。

① 入居前にリフォームした理由

※中古住宅を購入して（譲り受け除く）、入居前にリフォームした人ベース

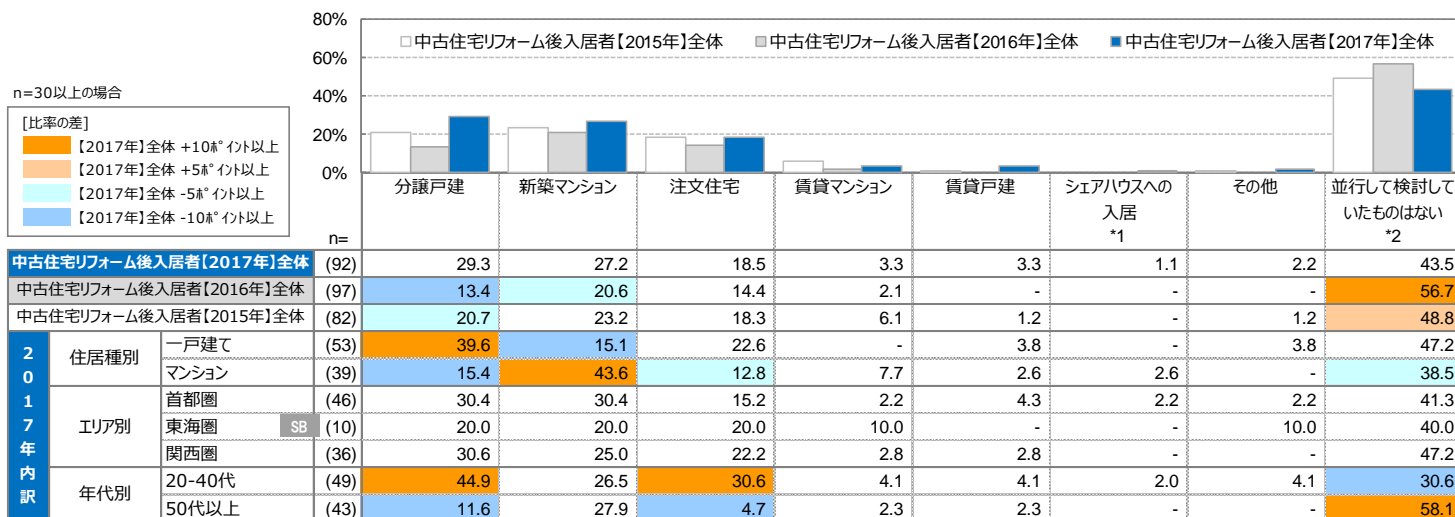
【複数回答】



② 中古物件購入の際に並行して検討していたもの

※中古住宅を購入して（譲り受け除く）、入居前にリフォームした人ベース

【複数回答】



*1：2015年は、「（新築と比べて）費用を抑えるため」という選択肢で調査

*：2015年非聴取項目 ※「中古住宅リフォーム後入居者【2017年】全体」の値で降順にソート

*2：2015年は、「古いものを残していきたかったから」という選択肢で調査

SB ※サンプル数過少（30s未満）のため、参考値

※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

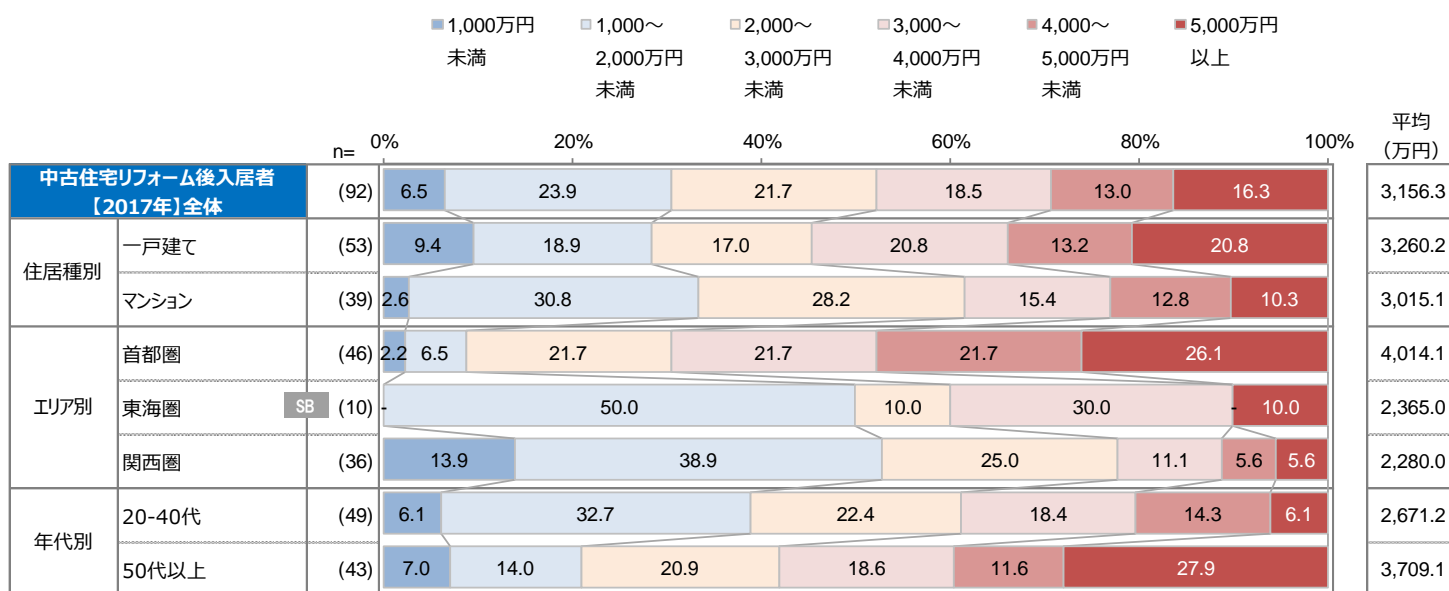
5-3 中古を買ってリフォーム<物件購入費用/リフォーム費用>

- 中古を買ってリフォームした人の物件購入費用は、全体で平均3,156.3万円。
- エリア別では、首都圏での物件購入費用は4,014.1万円、関西圏では2,280.0万円。
- 中古を買ってリフォームした人のリフォーム費用は、全体で平均628.1万円。

①中古を買ってリフォームした人の物件購入費用

※中古住宅を購入して（譲り受け除く）、入居前にリフォームした人ベース

【数値自由回答】



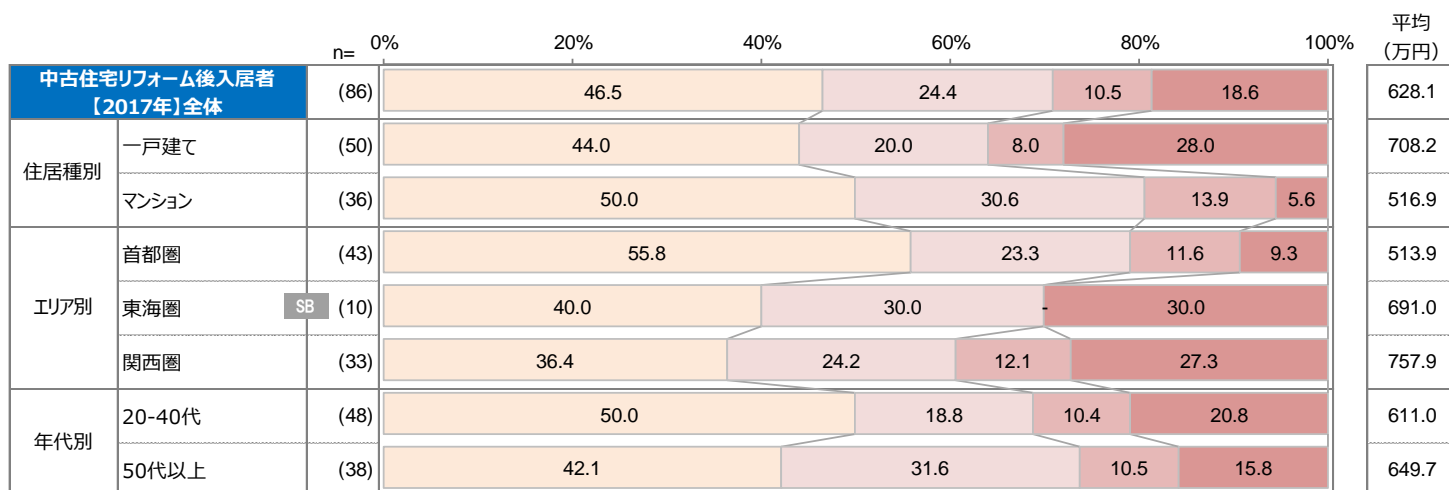
②中古を買ってリフォームした人のリフォーム費用

※中古住宅を購入して（譲り受け除く）、入居前にリフォームした人ベース

【数値自由回答】

※異常値を除く

300~500万円未満 500~700万円未満 700~1,000万円未満 1,000万円以上



SB ※サンプル数過少 (30s未満) のため、参考値

※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に実施した人を対象としています。

5-4 中古を買ってリフォーム<費用の捻出方法>

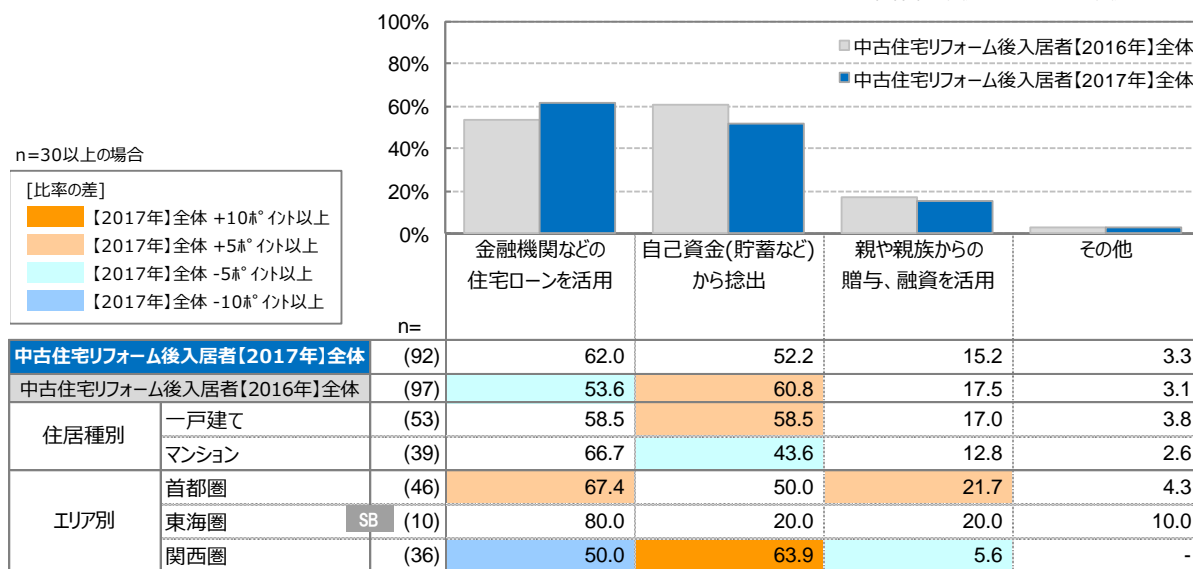
- 物件購入費用の捻出方法は、「金融機関などの住宅ローンを活用」(62.0%)、「自己資金(貯蓄など)から捻出」(52.2%)が上位。
- リフォーム費用の捻出方法は、「自己資金(貯蓄など)から捻出」(66.3%)が突出。
- 「金融機関などの住宅ローンを活用」が昨年より、9.4ポイント増加。

① 物件購入費用の捻出方法

※中古住宅を購入して(譲り受け除く)、入居前にリフォームした人ベース

【複数回答※】

※物件購入費用とリフォーム費用の捻出方法は、1問で聴取



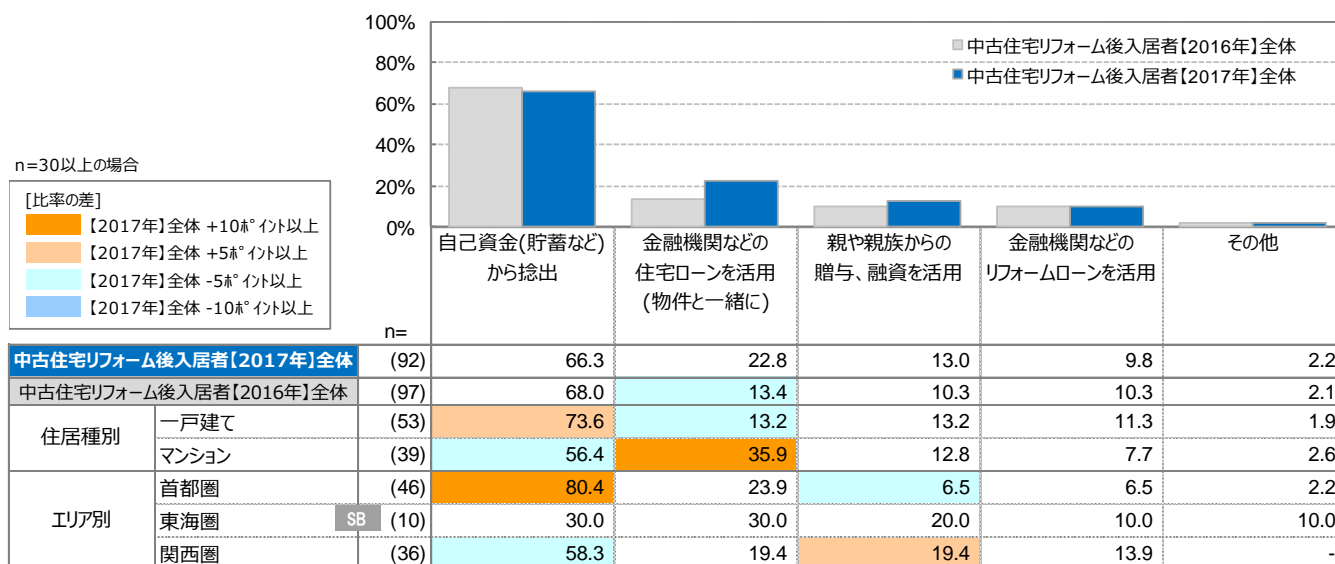
※「中古住宅リフォーム後入居者【2017年】全体」の値で降順にソート

② リフォーム費用の捻出方法

※中古住宅を購入して(譲り受け除く)、入居前にリフォームした人ベース

【複数回答※】

※物件購入費用とリフォーム費用の捻出方法は、1問で聴取



※「中古住宅リフォーム後入居者【2017年】全体」の値で降順にソート

SB ※サンプル数過少(30未満)のため、参考値

※本調査は、300万円以上のリフォームを3年以内に行った人を対象としています。

リフォーム関連メディア ラインナップ

リクルート住まいカンパニーが企画・運営する、
リフォームに関するメディアのご紹介です。

SUUMOリフォーム

住んでいるお家が年を重ねて古くなったり、
使い勝手が悪くなったり。
そんな不安や不満を解消するための一冊



SUUMOリフォーム 実例&会社が見つかる本 [首都圏版][関西版]

お気に入りの家具に合う家になりたい、
自然素材をもっと使いたい…。
自分らしい空間を実現するリフォームのための一冊



中古を買ってリノベーション

中古住宅購入+リノベーション
の実例やノウハウを紹介



住まいの設備を選ぶ本

新築、建て替え、リフォーム…
住宅設備を選ぶ本



SUUMO (WEB)

豊富な実例・会社情報から、希望条件に
合うリフォーム会社を紹介



<http://suumo.jp/>